

日本社会事業大学

銘々塾

(第 1 期)



【銘々塾開講にあって】

銘々塾は、日本社会事業大学教職員が培ってきた経験・知識を基に、教職員銘々が手作りの講座を開講します。

教職員銘々がオリジナルの講座を運営するため、講座もバラエティーに富んだ内容が盛りだくさんです。奮ってご参加ください。

銘々塾お申し込みにあたって

1. 受講申込み

- (1) お申し込みは、各講座のお申し込み方法をご覧ください。
- (2) 受講の申込みは、先着順にて受付けさせていただきます。
- (3) 定員数に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

講座名	定員	実施回数	受講料(税込)	備考
「日本手話によるろう者の大学事始め」	40名	10回	12,000円(注①)	
「暮らし・生きがい・健康」マスター講座	40名	7回	7,000円(注②)	
「ティーンズ・イブニング講座」 ～スクールソーシャルワークってなんだ？	20名	3回	1,000円(注③)	

(注)

- ① 全10回の受講料です。原則として全講座の受講をお願いします。
 - ② 全7回の受講料です。原則として全講座の受講をお願いします。
 - ③ 全3回の受講料です。全講座の受講をお願いします。
- ※ 受講料には、講義料及びテキスト代が含まれています。

2. お申し込み後の流れ

- (1) 受講料の振込・開講日等のご案内を文書、メールまたはお電話にてご連絡いたします。
※ 受講料をお支払いいただけなかった場合は、キャンセルされたものとみなしますのでご注意ください。
- (2) 受講料の振込が確認されしだい随時受講証を、お送りする予定です。

[注意事項]

●受講のキャンセルについて

- ・受講をキャンセルされる場合は、速やかにご連絡ください。
- ・各講座開始日の8日までに受講のキャンセルをご連絡いただいた場合には、振込手数料を控除のうえ返金いたします。(講座開始7日前から当日にかけてキャンセルされた場合の返金はできませんのでご注意ください。)

●個人情報の取り扱いについて

個人情報は、①受講に必要な事務処理、②当大学の公開講座などのご案内、③受講者に関する資料作成(出欠表等)以外の目的には使用いたしません。

講座名 「日本手話によるろう者の大学事始め」

様々な分野で活躍するろう者を講師に招き、「日本手話」で、大学レベルの知識教養を提供する公開講座を開催します。ろう者・聴者どなたでも受講できます。ただし講義はすべて日本手話で行われ、手話通訳はありませんので、ご了承ください。

受講日時 5月16・23・30日、6月6・13・20・27日、7月4・11・18日

の金曜日全10回 19時00分～20時30分

定員 40名

受講料 12,000円（全10回分）

8回以上受講の方に日本社会事業大学より修了証を発行いたします。

講義日	講義内容	講師
5月16日(金)	戦前のろう教育と手話	野呂一(ろう歴史研究者)
5月23日(金)	ろう者と裁判員制度	田門浩(弁護士)
5月30日(金)	ローマ史からみた社会史	森亜美(歴史研究者・翻訳家)
6月6日(金)	舞踏一聳者と踊り一	零境(舞踊家) 舞踏家、零・主宰、東京芸術大学美術研究課程で美術博士号取得
6月13日(金)	DNA、遺伝子、アミノ酸、そしてたんぱく質へ	末森明夫(独立行政法人産業技術総合研究所生物機能工学研究部門主任研究員) 東京大学大学院卒、農学博士
6月20日(金)	聞こえないひとびとの生活支援～入所施設の現場から～	小海秀純(東京都聴覚障害者生活支援センター生活支援員、社会福祉士・介護支援専門員・相談支援専門員、神奈川県聴覚障害者連盟副理事長)
6月27日(金)	わが人生・この道・あの道 やはりこの道!	八木道夫(洋画家) 1980年より毎年国展入選、その他フィガロ賞など受賞多数。
7月4日(金)	ファクシミリの歴史 - 写真転送をめぐる思惑 -	木下知威 横浜国立大学大学院工学府社会空間システム学博士課程
7月11日(金)	映画の原題で学ぶ英語	佐野正信(翻訳家) O.サックス『手話の世界』[晶文社]で毎日出版文化賞受賞
7月18日(金)	開発途上国の障害者	森壮也(アジア経済研究所教授)

企画アドバイザー：森壮也(アジア経済研究所主任研究員、開発スクール教授)

担当：齊藤さいとうくるみ(日本社会事業大学社会福祉学部教授。手話言語学の授業を担当。主要著書『視覚言語の世界』(2003年彩流社)、『少数言語としての手話』(2007年東京大学出版会)

連絡先：齊藤くるみ研究室(FAX 042-496-3161、Eメール kurumi@jcsu.ac.jp)

■講座会場

日本社会事業大学 文京キャンパス

文京社会福祉専門学校

東京都文京区小石川 5-10-12

TEL-03-5689-8181

東京メトロ丸の内線茗荷谷駅より徒歩約5分

春日通りには遅くまであいているレストランもございます。お勉強の前後に手話でおしゃべりなどいかがでしょう。



■お申込方法

① FAX (042-496-3101)

② Eメール (kurumi@jcsw.ac.jp) で、お願いします。

*この用紙ごと FAX してください。②の場合は、申込書の内容を、ご記入いただき、送信願います。

【日本手話によるろう者の大学事始め講座申込書】

ふりがな		性 別	職 業	会社員・公務員・学校教職員・一般 施設関係・医療関係
氏 名	(歳)	男 ・ 女		その他()
住 所	〒 ー	電 話		
		FAX		
		E-mail		

※個人情報、①受講に必要な事務処理、②当大学の公開講座などのご案内、③受講者に関する資料作成(出欠表等)以外の目的には使用いたしません。

講座名 「暮らし・生きがい・健康」マスター講座

受講日時 5月22・29日、6月5・12・19・26日、7月3日の木曜日全7回 19時00分～20時30分

定員 40名

受講料 7,000円

<講座内容>

高齢期をいきいきと過ごすためには、健康とお金と生きがいが必要だといわれています。また、退職後は身近な地域に出かけられる所が必要だともいわれています。これらの課題について、最前線で活躍している実践コーディネーターと施策プランナーが、わかりやすくお話しします。

5月22日(木)

徳田 五十六(ファイナンシャルプランナー)
『シニア期を安心して暮らせるマネープラン』
高齢期にはどのようなお金の使い方をすればいいのか、ちょっとした工夫を紹介します。

5月29日(木)

松本 藏彦(社会保険大学校教授)
『厚生年金の仕組みと事務手続き』
厚生年金の仕組みと事務手続きについて、わかりやすく解説していただく予定です。

6月5日(木)

細山 俊男(所沢市生涯学習センター)
『地域で話せる仲間をつくるために』
地域デビューする人を十年以上見守ってきたコーディネーターが仲間づくりのポイントを伝えます。

6月12日(木)

高木 二郎(文京区健康推進課介護予防係)
『文京区における介護予防の取組』
益子 茂(文京区高齢福祉課高齢者いきいき係)
『文京区における団塊の世代の取組』
介護予防と団塊世代の文京区の取組について、お話いただきます。

6月19日(木)

山本 昌江(所沢市保健センター保健師)
『健康づくりの新しい考え方と方法』
健康の自己責任論を超えて、健康づくりを地域とのかかわりで考えます。

6月26日(木)

姫野 孝雄(日本社会事業大学教授)
『医療・介護保険制度の仕組みと活用法』
医療・介護保険制度の仕組みと活用法について、わかりやすく解説します。

7月3日(木)

辻 浩(日本社会事業大学教授)
シニアライフをいきいきさせるチェックポイント
会社でのルートと違う地域のルールを知った上で、シニアライフの計画書を作ってみましょう。

【連絡先】

担当教員 辻 浩つじ けい(日本社会事業大学教授)

担当科目/生涯学習論他

研究テーマ/住民参加型福祉開発の理論と実践

TEL 042-496-3000 (内線 3153)

■日本社会事業大学 文京キャンパス

文京社会福祉専門学校

東京都文京区小石川 5-10-12

TEL-03-5689-8181

東京メトロ丸の内線茗荷谷駅より徒歩約5分



■お申込方法

- ① FAX (042-496-3101)
- ② Eメール (meimeijuku@jcs.ac.jp) で、お願いします。
- ③ 郵送

(〒204-8555 東京都清瀬市竹丘 3-1-30 日本社会事業大学銘々塾事務局)

*この用紙ごと FAX、郵送してください。②の場合は、申込書の内容を、ご記入いただき、送信願います。

【暮らし・生きがい・健康マスター講座申込書】

ふりがな		性別	職業	会社員・公務員・学校教職員・一般施設関係・医療関係
氏名	(歳)	男・女		その他()
住所	〒 -	電話		
		FAX		
		E-mail		

※個人情報は、①受講に必要な事務処理、②当大学の公開講座などのご案内、③受講者に関する資料作成(出欠表等)以外の目的には使用いたしません。

講座名「ティーンズ・イブニング講座」～スクールソーシャルワークってなんだ？～

受講日時 7月9日、16日、23日の水曜日全3回 18時30分～20時00分

定員 20名

受講料 1,000円(資料代含む)

<講座内容>

スクールカウンセラーというと誰もよく知っていて、若い人の中では将来就きたい職業としても人気があります。それに比べてスクールソーシャルワーカーという言葉聞いたことがある人は少ないと思います。でも、今年度からは文部科学省が、15億円の予算をつけて、全国141カ所でスクールソーシャルワーカーの導入を決定するなど、今後注目に値する職業だといえます。

スクールカウンセラーよりは、より行動的で子どもと学校だけではなく、家庭や地域のさまざまな機関や組織との間に立って、子どもたちが抱えている問題の解決に取り組みます。

本講座では、1980年代の半ばからわが国の学校制度にスクールソーシャルワークを導入することを提唱し、実践してきた山下教授が将来の進路を模索している若い人たち向けに、スクールソーシャルワークの考え方や方法論を分かりやすく語ることによって、ソーシャルワークの魅力伝えることを目的としています。

7月9日(水)

『ソーシャルワークの基本的な考え方に関する説明』

- ① ソーシャルワークの沿革
- ② ソーシャルワークの価値観
- ③ ソーシャルワークの視点

7月16日(水)

子どもたちがおかれている現状について

- ① 子どもたちを取り巻く環境
- ② 子どもたちが直面している問題
- ③ いじめ・不登校・行動上

7月23日(水)

子ども支援システムとしてのスクールソーシャルワーク

- ① スクールソーシャルワークの沿革
- ② スクールソーシャルワークの実際
- ③ スクールソーシャルワークのこれから

【連絡先】担当教員 山下 英三郎 (TEL 042-496-3000 内線 3141)

日本社会事業大学社会福祉学部教授

日本スクールソーシャルワーク協会会長 1969年 早稲田大学法学部卒業後著書:「相談援助－自らを問い・可能性を感じとる」「きみの心のサポーター」など多数

■講座会場

日本社会事業大学 文京キャンパス

文京社会福祉専門学校

東京都文京区小石川 5-10-12

TEL-03-5689-8181

東京メトロ丸の内線茗荷谷駅より徒歩約5分



■お申込方法

①FAX (042-496-3101)

②Eメール (meimeijuku@jcsu.ac.jp) で、お願いします。

③郵送

(〒204-8555 東京都清瀬市竹丘 3-1-30 日本社会事業大学銘々塾事務局)

*この用紙ごと FAX、郵送してください。②の場合は、申込書の内容を、ご記入いただき、送信願います。

【ティーンズ・イブニング講座申込書】

ふりがな		性別	職業	会社員・公務員・学校教職員・一般 施設関係・医療関係 その他()
氏名	(歳)	男・女		
住所	〒 -	電話		
		FAX		
		E-mail		

※個人情報は、①受講に必要な事務処理、②当大学の公開講座などのご案内、③受講者に関する資料作成(出欠表等)以外の目的には使用いたしません。

日本社会事業大学銘々塾